

# FRIENDSHIP

# 友好

第13号 -2020年5月-

発行：伊丹市国際・平和交流協会

事務局：伊丹市国際・平和課

TEL：072-784-8148

FAX：072-780-3531

<http://kokusaitami.jimdo.com/>

## 日本語学習者もボランティア講師も、 楽しく、積極的に勉強しています♪

昨年6月に、「日本語教育の推進に関する法律」が公布・施行されたことをご存知でしょうか？この法律は、日本で暮らす外国人が円滑に日常生活を送れるよう、日本語教育を受けることを希望する外国人などに対して、その機会を確保しようというものです。

当協会でも、外国人向けの日本語学習の場として、2003年度（旧伊丹市国際交流協会）より「日本語学習サロン」を、また、2016年度より「日本語教室」の2教室を開催しています。そのうち「日本語学習サロン」では、ボランティアの方々にご協力いただき、日本語ボランティア講師1人ひとりが、それぞれ1～4人の学習者に日本語を教えてください。

“日本語教室”と聞くと勉強のイメージが先立ちますが、実は勉強だけの場ではなく、身近な交流が生まれる場所でもあります。普段の学習のやり取りの中で、学習者がボランティアから日本での生活に役立つ情報（日本の食べ物やスーパーのチラシの見方など）を教えてもらったり、ボランティアが学習者の母国文化や風習について教えてもらったりと、生活情報の交換や異文化理解の場にもなっています。



### 2020年度から、日本語学習サロンの 会場が変わっています！

変更前：伊丹市立中央公民館 2階 講義室A



変更後：スワンホール 1階 第3・4会議室  
(伊丹市昆陽池2丁目1)

新しい会場のスワンホールは、これまでの会場である公民館から、徒歩8分程度の建物です！

### 日本語ボランティア講師 募集中！

日本語学習サロン（火曜日19：00～20：30）では、外国人に日本語を教えるボランティアの方を募集しています。可能な範囲で継続的に来ていただける方でしたら、資格・経験は問いません。未経験者の方は、最初は、経験者のボランティアのグループに交じって指導方法を身に付けていただけます♪  
ご興味がおありの方は、事務局までお問い合わせください。

- 「日本語教室」（木曜日9：40～11：40、会場は図書館「ことば蔵」）でも、初級レベルの日本語教室を実施しています。※ボランティアの募集はしておりません。
- 「日本語学習サロン」「日本語教室」ともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため現在休講中です。再開情報は当協会ホームページ等にてお知らせします。



## ごあいさつ

伊丹市国際・平和交流協会 会長 田村 かよ子



平素は伊丹市国際・平和交流協会に多大なるご尽力賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は日本でのラグビーワールドカップ開催に先立ち5月に「イギリス発祥のスポーツと児童文学」のタイトルで異文化理解講座を開催、8月には伊丹市多文化共生事業として「五感で楽しむ世界の文化」と題し、夏休み中の多くの子どもたちに参加いただいたの切り絵、お茶、世界の民族衣装の試着等体験講座を実施しました。伊丹で暮らす外国人の皆さんの協力も得られ、草の根交流の成果を誇りに思いました。

例年8月15日終戦記念日に行われます平和の鐘カリヨンコンサートは、残念ながら台風10号のため、中止になりました。気候変動により年々大型化する台風を通し、地球温暖化をはじめ環境問題への取り組みの重要性をあらためて考えさせられました。

そして令和2年を迎えるやいなや、新型コロナウイルス感染症が世界に猛威を奮っています。グローバル化によって世界の人々、また物流もより私たちの身近になる一方で、感染症はもちろん、フェイクニュース、デマもあっという間に拡散するという負の側面も大いに注目されました。

イタリア・ミラノの高校の校長先生が「人間が作る社会が毒され、市民生活が荒れること、目に見えない敵に脅かされた時、人間の本能はあたかもそこら中に敵がいるかのように感じさせ、私達と同じ人々までをも脅威とみなしてしまう危険があります」と学生たちに向けてメッセージを出し注目を集めています。

まさに私たち人は、平和で穏やかな時は相手を受け入れる事が出来ても、それを失いかけた時、根拠のない噂に惑わされたり、相手を責めることで自分を保とうとするのです。

ウィルスも目に見えませんが、もっと恐ろしいのはそういった目に見えない、私たちの心の奥に潜む負の側面なのではないでしょうか？

この度の感染症をはじめ、今後も私たちを予測不可能な事が待ち受けているかもしれません。その時にこの校長先生が述べるような、そのような人の心の弱い側面を押さえて落ち着いた冷静な判断と行動が出来る人でありうるか、私はそこに国際・平和交流協会の果たすべき役割を強く感じました。

辛く苦しい時にあっても人種、国境を越え、同じ宇宙船地球号に乗る仲間として支え合いたい、その為にも、当協会では若い世代からそうした意識を醸成できる取り組みに力を入れて参りたいと存じます。

そして来年となりました東京オリンピックですが、あらためて世界の人々がその原点の精神に還り、平和と友情の祭典が無事行われますよう心より祈念致します。

## 伊丹市多文化共生事業「五感で楽しむ世界の文化」を開催しました

2019年7月30日から8月4日にかけて、図書館「ことば蔵」にて、多文化共生事業「五感で楽しむ世界の文化」（受託事業）を開催しました。

外国人市民の現状やさまざまな国の文化・風習を知っていただくためのパネル展や、外国人と日本人が気軽に交流できる場所としての交流カフェ、大阪市立大学教授で多数の有名TV番組にも出演する朴一さんを講師にお招きした講演会「外国籍住民の人権について考える」など、さまざまな事



業を開催し、参加者の皆さんが交流し、お互いの国のことについて理解・関心を深めるきっかけとなりました。





## 伊丹市国際・平和交流協会 2019年度事業報告

### 外国人と日本人の交流会「お花見の会」

外国人と日本人が文化を通して交流を行う「お花見の会」を開催しました。お互いの自己紹介やお国紹介をしたり、みんなでゲームをするなどして楽しい時間を過ごしました。

開催日：2019年4月6日(土)

会 場：昆陽池公園および昆陽池センター

共 催：伊丹ユネスコ協会



### 日本語学習サロン

外国人を対象に、ボランティア講師による日本語の個別・少人数グループによる教室を開催しました。

日本語学習だけでなく、教室内の交流会も開催し、普段話す機会のない別のグループの学習者やボランティアとも、ミニゲームを通じて交流しました。

開催日：2019年4月～2020年2月 火曜日  
(2020年3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休講)

会 場：中央公民館



交流会で取り組んだフルーツバスケットは、想像以上に大盛り上がりでした

### 日本語教室

外国人を対象に、講義形式で初級の日本語教室を開催しました。

開催日：2019年4月～2020年2月 木曜日

(2020年3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休講)

会 場：図書館「ことば蔵」

講 師：永瀬 美佐子 さん

芳澤 和香子 さん



### 「佛山市学生代表团」伊丹市訪問

佛山市学生代表团が来伊し、市内小・中学校を訪問されました。学校では、一緒に授業を受けたり給食を食べたり、また、交流会ではお互いの国の文化を披露しあうなど、青少年の国際交流の機会となりました。

日 程：2019年5月21日(火)～5月27日(月)

人 数：10人(中学生6人、教育関係者4人)



南中学校では体育の授業に参加して、さまざまなことに挑戦しました



学校訪問で交流した鴻池小学校の児童たちと



佛山市から寄贈された賞月亭の前で記念撮影

### 異文化理解講座

#### 「イギリス発祥のスポーツと児童文学」

W杯開催で話題となったラグビーなどの、イギリス発祥のスポーツの歴史や、「不思議の国のアリス」などの児童文学についてのお話をうかがいました。

開催日：2019年5月30日(木)

会 場：総合教育センター

講 師：シャーロット・フィット さん

(伊丹市都市ブランド・観光戦略課職員、国際交流員)



## 中国語初級講座

初歩からの中国語を楽しく学びました。

開催日：2019年6月～2020年2月 水曜日

会場：中央公民館

講師：出口 亜優美 さん

## ●参加者の声

「先生の教え方が分かりやすく良かったです」  
「時事ニュースをトピックにするなど、検定用テキストでは学べない内容を教えてもらって良かったです」

## 英語講座

## 「自分の英語で日本を紹介しよう！」

“日本のことを外国人に英語で説明する”というテーマで、伊丹のまち案内や日本酒などをトピックとして取り上げ、初心者レベルの英語で紹介する英文を学習しました。

開催日：2019年6月～2020年2月 火曜日

会場：中央公民館

講師：稲垣 陽子 さん

(通訳案内士、外国人向け料理教室  
Osaka Kitchen代表)

## ●参加者の声

「自分の街（伊丹）を紹介するなら？などの身近なトピックが多くて良かったです」  
「外国人と話すハードルを下げて、後押しをしてもらえました」

## 夏休み平和映画会

夏休み期間中、戦争の恐ろしさや平和の尊さについて理解を深めるため、子どもたちにも親しみやすいアニメーション作品を上映しました。

## ①「おかあさんの木」

開催日：2019年8月10日(土)

会場：図書館「ことば蔵」

## ②「消え去らぬ傷あと 火の海・大阪」

開催日：2019年8月24日(土)

会場：きららホール

## 「フランドルの鐘」演奏

ハッセルト市から友好のシンボルとして寄贈されたカリヨンを活用した演奏会を実施しました。

開催日：①2019年6月15日(土)

「国際カリヨンの日」記念演奏

②2019年11月9日(土)

「フランドルの鐘の日」記念演奏

③2019年12月21日(土)

冬のカリヨンコンサート

会場：JR伊丹駅前

演奏：①内野 三菜子 さん

中村 和代 さん

則定 まり さん

②中村 和代 さん

則定 まり さん

Elisa Tersigni さん

内野 三菜子 さん

③北野 由紀子 さん

高尾 徹 さん

中村 和代 さん

則定 まり さん

平和トークイベント  
一人語り「私は貝になりたい」

太平洋戦争のさなか、上司の命令で捕虜を刺殺したために戦犯として処刑された元兵士の悲劇を描いた作品を、“木津川節”と言われるやわらかい語りで披露いただきました。

開催日：2019年8月8日(木)

会場：中央公民館

講師：木津川 計 さん

(上方芸能評論家、立命館大学名誉教授)

共催：中央公民館





## 伊丹市多文化共生事業「五感で楽しむ世界の文化」

2019年7月30日(火)～8月4日(日)の6日間、図書館「ことば蔵」にて、さまざまな事業を実施しました。

### パネル展「伊丹で暮らす外国人」

開催日：7月30日(火)～8月4日(日)

伊丹市で暮らす外国人のことや、外国文化について紹介しました。



外国文化のクイズも好評でした♪

### 日本人も外国人も！みんなで話そう交流カフェ

開催日：8月3日(土)・4日(日)

お互いの国のあいさつの言葉を教え合ったり、いろいろな国出身の人とお友達になったりと、さまざまな交流が生まれました。



### 講演会「外国籍住民の人権について考える」

開催日：8月3日(土)

講師：朴 一 さん (大阪市立大学教授)

多数の有名TV番組にも出演する在日韓国人3世の講師をお招きし、外国人の人権についてわかりやすく講義いただきました。

### 世界の文化を知ろう！作ってみよう！

開催日：8月3日(土)

講師：王 秋声 さん、シムズ・カイ さん (CIR)

中国の伝統芸術・切り絵と、オーストラリアの伝統文化・ドットペインティングについて学び、作る体験講座を実施しました。



### 外国の文化プチ体験

開催日：7月30日(火)～8月1日(木)

主に子どもを対象に、サリーとチマチョゴリの試着体験やカンフー体験など、異文化を身近に感じられる体験型イベントを実施しました。

### 世界の民族衣装を着てみよう！

開催日：8月3日(土)・4日(日)

韓国朝鮮や中国、ベトナムや日本など、いろいろな国・地域の民族衣装の試着コーナー。

日本人だけでなく、外国人も、母国以外の民族衣装を着たりと非常に賑やかで、色とりどりの衣装に彩られた華やかなコーナーとなりました。



### 世界のおもちゃ・楽器コーナー

開催日：8月3日(土)・4日(日)

いろいろな国・地域のおもちゃや楽器に、実際に触って親しめるコーナーを設置しました。

### 学ぼう！やさしい日本語ってなあ～に？

開催日：8月4日(日)

講師：福井 武司 さん

(神戸YWCA学院 主任講師)

外国人とのコミュニケーションツールとしての「やさしい日本語」。どうすれば、外国人に伝わりやすいのか教えていただき、外国人市民ご協力のもと、ワークショップも実施しました。



## 平和映画会「父と暮せば」

原爆のヒロシマの悲劇を描きながらもあたたかい笑いがあり、「最悪の状況下でも、人間は常に未来を見ている」という平和への思いを描いた作品を上映しました。

開催日：2019年12月7日(土)

会 場：中央公民館

### ●参加者の声

「映画を観て、深く考えさせられました。もっともっと戦争の無残さなどを感じたいと思いました」

「深い映画でした。原爆の恐ろしさ、その後の被爆者の苦しみを、後世にも語り継がなければと思いました」

## 外国人と日本人の交流会「お正月遊び」

日本のお正月文化を通じた交流会を実施し、すごろくやかるたなどのゲームを通じて交流しました。

外国人参加者の中には、初めて挑戦するけん玉で“もしかめ”を10回連続でできるようになった方もいました。また、日本人参加者からは、「今回お話しした外国の方の母国について調べたいと、子どもが興味を持ってくれた」とのお声もいただきました。

開催日：2020年1月25日(土)

会 場：あじさいセンター



## 異文化理解講座「ポーランドのイースター文化」

ポーランドの最も大切な祝日の1つであるイースターの文化・風習について、たくさんのきれいな写真を交えて教えていただきました。また、ポーランドのイースターエッグ“ピサンキ”の独特な模様・柄のぬり絵などにも挑戦していただきました。

開催日：2020年2月22日(土)

会 場：図書館「ことば蔵」

講 師：カシャ・ガルボフスカ さん  
(ポーランド系カナダ人)



## 平和学習教材の収集・貸出

### ●2020年3月末現在の教材数

VHSビデオ教材 121本

DVD教材 64本

書籍 29冊

写真パネル 3セット

### ●貸出本数 延べ56本

### ●利用者数 延べ336人

### ●2019年度は、DVD「父と暮せば」「ながさきの子うま」の2点を追加しました。

### ★平和教材ライブラリーを ご利用ください★

事務局（伊丹市国際・平和課）にて無料貸し出しを行っています。市内在住・在勤・在学なら、会員でなくてもご利用いただけます。平和学習やグループでの研修、個人での視聴等にご利用ください。詳しくは事務局までお気軽にお問い合わせください。



## 2019年度 総会

2018年度事業報告および決算報告が行われ、引き続き2019年度事業計画案、予算案の審議を行い、承認されました。

開催日：2019年5月30日(木)

会 場：総合教育センター

## ★伊丹市国際・平和交流協会 会員募集★

多文化共生事業や国際交流事業、平和啓発事業に参加・協力いただける方、また、ご賛同いただき会費でご支援いただける方を募集しています。各種事業の案内送付や一部事業の参加料割引など、会員特典がございます。皆様のご入会お待ちしております！

個人会員（1口）： 1,000円

団体会員（1口）： 5,000円

法人会員（1口）： 10,000円

ジュニア会員（1口）： 500円 \*ジュニア会員…学生の方

稲垣 陽子さん（英語講座講師、通訳案内士、外国人向け料理教室Osaka Kitchen代表）の投稿です。

## 英会話上達法

はじめまして。外国人向け料理教室Osaka Kitchen代表の稲垣です。現在大阪在住ですが、ご縁が有って2019年度は伊丹市国際・平和交流協会の英語講座を1年間担当させていただきました。

仕事である料理教室は外国人向けなので、旅行中の外国人に向けて英語で開催しています。2020年3月で5周年を迎えることができ、世界25カ国以上、1200人を超えるお客様と一緒に料理をしたこととなりました。人気メニューはお寿司やお好み焼きですが、ベジタリアンやムスリムの方向け特別メニューを作ったり、子どもさんからのリクエストでチキンカツカレーを作ったりしたのも良い思い出です。

この仕事をする上で、英会話力は欠かせません。実は私は料理教室を始めるまであまり流暢に話せませんでした。当時は貿易の仕事をしていたため、英語でメールを書いていたが話すことはなかったからです。しかし、頻繁に外国人と話した結果、今では臆せずに英語を話すことができます。私が英会話力を上げるために取り組んだのが予習と実践、復習です。

例えば、英語で道案内をしてみるとします。具体的に外国人が多そうな場所、たとえばJR大阪駅、京都駅、大阪城、難波駅で聞かれそうな行き先を考えます。そして、そこまでの行き方を英語で説明できるように英作文をして、暗記します。これが予習です。

次に実践です。実際にその場所に行き、外国人を見つけて話しかけてみます。英会話の先生がいる場合は、事情を説明すれば協力してもらえます。

そして、復習です。実際に外国人と話してみると、何度も聞き返してしまったり、意外なことを聞かれて答えられないことがよくあります。その内容について、わからなかった単語を調べたり、使えるような言い回しをメモして暗記します。

外国人を前にした時に慌てないように話す内容を予習をしておけば、かなり心理的負担を減らすことができます。今は間違えても大丈夫、と気にせずに話し、あとで復習することが英会話上達には欠かせません。私もまだまだ勉強中です。一緒にがんばりましょう！



## 新居みな子さん（西台自治会役員）の投稿です。

### ゴミ出しマナーの伝え方 考えて “It’s Thinking Time”

伊丹に引っ越してから、はや37年になり、子どもの成長と共に伊丹の居住環境も変化しました。阪神淡路大震災後、自治会に対する考えに少し変化はありましたが、空き地にマンションや駐車場が増え、住民感情に「<sup>ゆる</sup>緩み」を感じます。最近では、10年前位から、留学生なのか？労働者なのか？観光客なのか？さまざまな国の外国人の姿を見かけるようになり、その人数は増えてきた様に思います。賃貸のマンションでは、若いアジア系外国人グループを見かけるようになりました。マンション工事では、足場の組立て作業に外国人労働者の姿を見かけました。

そこで、迷惑行為となっているのが「ゴミの出し方」です。居住区域によって曜日が決められていますが決められた曜日以外に出ている時があります。カラスの団体さんが「カ～カ～カ～」と繰り返し鳴くので「ひょっとして？」と、思い外に出るとゴミが散乱。その繰り返しが続いていました。夏休みの前までがひどく、マンションの管理会社に電話したりしていましたが、効果なし。市のまちづくり推進課や環境クリーンセンターに連絡して「お知らせの方法」のヒントをもらい郵便受けに英語・中国語のゴミ出し案内を入れ、地域の方々からの情報を得ながら、しばらく状況を見ることにしました。以前ほど、ひどい状況ではなくなって来ましたが、新学期や会社等の人事異動の季節になると人の移動があるので繰り返し「案内の配布」をする事は、継続しなければならないと思っています。

「規則を守って快適生活！」「みんなで守ろう ゴミ出しマナー！」これは、外国人だけの問題ではありません。西台地区では、西台商店会・西台自治会と協力して行事を通して「自然に寄れる行事」を開催しています。「日本の文化」を感じていただける行事に参加してもらえると交流の場となり「ゴミ出し案内」のこことなど伝える事が出来ると思います。



ゴミ出しマナーが悪かった頃の様子



マナーが改善された後の様子

### 中国佛山市への応援メッセージ動画に参加！

2019年末から中国全土で感染が拡大した新型コロナウイルス感染症ですが、佛山市内でも発症例がありました。伊丹市が作成した佛山市の皆さんへの応援メッセージ動画に、当協会関係者も数名参加し、佛山市の皆さんにエールを送りました。

また、日本国内での感染が拡大して以降は、佛山市から伊丹市へ応援メッセージ動画等のお返しをいただきました。



この印刷物は1,300部作成し、印刷経費は1部あたり約74.8円です。